

## 2019年度 事業報告 (2019年4月1日～2020年3月31日)

2019年度の世界経済は第3四半期まで日米の景気循環の統計開始以来最長の景気拡大局面が続いていましたが、年度終盤の新型コロナウイルスによる世界的混乱等により経済が一気に減速し金融市場・為替市場が大きく変動した1年となりました。

当財団では、保有円貨建て仕組債から得られる利金収入はその影響をほとんど受けずに済み、また保有株式の配当金も安定して得ることができたことから、ほぼ予算どおりの事業資金を確保することができました。

事業費として助成事業に2,160万円を計上し、実績2,160万円(予算比100%)で執行いたしました。(うち基準超により返金1件93,362円)表彰事業については、1件を表彰いたしました。

次年度も公益財団法人として求められる収支相償の観点に立ち、新潟県インドアスポーツの普及・振興・競技力向上につながる事業に積極的に助成すると共に、新潟県内のインドアスポーツの普及・振興に関して貢献のあった個人及び団体に対する表彰を行い、新潟県のインドアスポーツ振興になお一層寄与すべく財団運営を進めて参ります。

以下事業別にご報告申し上げます。収支決算書は別紙をご参照ください。

### 1. 助成に関する事業

66事業より交付申請があり、選考委員会審査結果を経て理事長決裁により、60事業に2,160万円の助成を行いました。

	申請団体	事業の名称	交付金額
1	新潟県卓球連盟	新潟県卓球連盟 ジュニア(小・中学生)強化・普及事業	¥250,000
2	新発田市卓球連盟	新発田市ジュニア強化指定選手 強化育成事業	¥200,000
3	NPO法人 新潟バドミントン・プロモーション	一貫指導体制によるジュニア選手育成事業	¥500,000
4	新潟市アイスホッケー協会	2019年度新潟市アイスホッケー協会 小学生強化事業	¥150,000
5	新潟市アイスホッケー協会	2019年度新潟市アイスホッケー協会 中学生強化事業	¥200,000
6	新潟市アイスホッケー協会	2019年度新潟市アイスホッケー協会 ジュニアスクール	¥100,000
7	新潟支部バドミントン協会	にいがたスーパージュニア育成事業	¥100,000
8	新潟県バドミントン協会	平成31年度 国体強化事業	¥400,000
9	新潟県バドミントン協会	中学生バドミントン強化活動	¥250,000

10	新潟県小学生バドミントン連盟	平成 31 年度 新潟県小学生バドミントン選手強化事業	¥1,000,000
11	新潟県バドミントン協会	優秀指導者招聘事業	¥500,000
12	新潟県バドミントン協会	平成 31 年度 新潟県バドミントン協会 JOC 新潟大会強化事業	¥500,000
13	新潟県バドミントン協会	少年男子強化事業	¥300,000
14	新潟県バドミントン協会	2019 年度 少年女子強化事業	¥200,000
15	新潟県バドミントン協会	2019 年度 成年男子強化事業	¥200,000
16	新潟県バドミントン協会	平成 31 年度 成年女子国体強化事業	¥100,000
17	新潟県バドミントン協会	選抜選手強化練習会	¥435,000
18	新潟県バドミントン協会	JOC ジュニアオリンピックカップ 第 38 回全日本ジュニアバドミントン選手権大会	¥775,000
19	新潟県小学生バドミントン連盟	平成 31 年度 新潟県小学生バドミントン 1.2.3 年生選手強化 事業	¥800,000
20	佐渡バドミントン協会	バドミントン島の子供達に世界の指導を受ける 事業	¥250,000
21	新潟県バドミントン協会	2019 年度第 1 回新潟県高等学校バドミントン 強化練習会	¥150,000
22	新潟市卓球連盟	新潟市ジュニア選手 強化事業	¥200,000
23	新潟市相撲連盟	新潟市相撲教室 (相撲ジュニア強化)	¥100,000
24	新潟県テニス協会	TENNIS PLAY&STAY 事業	¥1,000,000
25	新潟県テニス協会	2019 年度第 20 回 YONEX 杯新潟県高等学校 テニスフェスティバル	¥400,000
26	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・ ジュニア強化リーグプロジェクト (4 回)	¥750,000
27	新潟県テニス協会	トレセン委員会・全国大会直前ジュニア強化と 視察プロジェクト (8 回、17 日)	¥240,000
28	新潟県テニス協会	トレセン委員会・ 中学生団体戦派遣強化プロジェクト (1 回、3 日)	¥160,000
29	長岡市テニス協会	2019 年度ゼネラルコーチ配置による選手強化事 業	¥540,000

30	長岡市テニス協会	長岡市ジュニア選手普及・育成講習会事業	¥300,000
31	新潟市テニス協会	新潟市ジュニア強化練習会	¥150,000
32	新潟県ソフトテニス連盟	一貫指導体制によるジュニア選手育成事業	¥500,000
33	新潟県ソフトテニス連盟	力を出し切って！！チャレンジ新潟ジュニア！！	¥200,000
34	新潟県ソフトテニス連盟	インターハイ女子優勝に向けた事前合宿	¥500,000
35	新潟県ソフトテニス連盟	北信越国民体育大会（ソフトテニス競技） 合同強化合宿	¥600,000
36	新潟県テニス協会	第18回新潟県小・中学生テニス選手 育成・強化事業	¥400,000
37	新潟県テニス協会	2019年度次期国体少年の部冬季練習会	¥250,000
38	新潟県体操協会	2019第14回全国ブロック選抜U12 体操競技選手権大会	¥250,000
39	新潟県アイスホッケー連盟	令和元年トップレベルコーチによる 県代表候補選手強化事業	¥75,000
40	新潟県アイスホッケー連盟	令和元年度ジュニア選手強化のための合同練習 事業	¥125,000
41	新潟市卓球連盟	新潟市ジュニア選手 強化事業	¥200,000
42	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・ 戦力アップジュニア強化プロジェクト（8回）	¥370,000
43	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・トップコーチによる ジュニア強化プロジェクト（1回）	¥100,000
44	新潟県テニス協会	テニストレセン委員会・ 小中学生強化合宿プロジェクト（2回）	¥500,000
45	新潟支部バドミントン協会	にいがたスーパージュニア育成事業	¥210,000
46	新潟県ウエイトリフティング協会	新潟県ウエイトリフティング協会 高校生冬季強化合宿	¥200,000
47	新潟県バドミントン協会	令和元年度 全種別合同強化練習	¥300,000
48	新潟県バドミントン協会	指導者巡回派遣事業	¥500,000
49	新潟県小学生バドミントン連盟	戦力アップジュニアバドミントン選手 強化プロジェクト	¥800,000
50	新潟県バドミントン協会	中学生バドミントン強化活動	¥500,000

51	新潟小学生バドミントン連盟	令和元年度新潟県リトルジュニアバドミントン普及事業	¥500,000
52	新潟県バドミントン協会	高校生トップ強化事業	¥360,000
53	新潟県バドミントン協会	少年女子強化事業	¥200,000
54	新潟県バドミントン協会	2019年度 成年男子強化事業	¥200,000
55	新潟県バドミントン協会	全国中学生バドミントン選手権大会 県代表選手強化事業	¥200,000
56	新潟県バドミントン協会	指導者コーチングセミナー事業	¥110,000
57	新潟県ソフトテニス連盟	北信越中学生インドア選手権大会（団体戦）	¥350,000
58	新潟県ソフトテニス連盟	第8回ヨネックスカップ 第46回北信越選抜 インドアソフトテニス選手権大会	¥1,000,000
59	新潟県ソフトテニス連盟	技術向上を目標にしたトレーニング講習会	¥400,000
60	新潟県ソフトテニス連盟	新年度に向けての高校生の強化合宿	¥500,000
		合計	¥21,600,000

※以下に基準超（交付金額は、総事業費の50%以内）返金事業を記載いたします。

	申請団体	事業の名称	返金金額	返金理由
17	新潟県バドミントン協会	選抜選手強化練習会	¥93,362	総事業費の50%超過分返金

## 2. 表彰に関する事業

2019年度「米山稔賞」の表彰は、選考委員会審査を経て理事長決裁により、次のとおり決定いたしました。

氏名	故 阿部 孚(あべ まこと)
種目	バドミントン
所属	新潟県バドミントン協会 会長 新潟県小学生バドミントン連盟 会長
功績	長年、低迷期だった新潟県小学生バドミントン界を救う救世主として 2007 年会長に就任。翌年 2008 年から夢の舞台であった全国小学生選手権大会でも 7 年連続で 3 位以上の入賞を続けられるよう変貌した。2014 年新潟開催された全国小学生選手権大会では大会成功に向け大会運営や選手強化に陣頭指揮を執り、男子団体の部での初優勝・女子団体 3 位の都道府県対抗戦を始め多くの種目で入賞をはたし地元開催で最高の成果を上げるなど新潟県小学生バドミントン界に大きく貢献した。

※故 阿部 孚氏は、3/7 にご逝去されましたが、これまでの功績を湛え表彰となりました。

氏名	大竹 望(おおたけ みずき)
種目	バドミントン
所属	新潟県小学生バドミントン連盟出身 青森山田高等学校バドミントン部バドミントン部 2020 年度 4 月より日本ユニシスバドミントン部
功績	バドミントン強豪校の青森山田高等学校に進学し、キャプテンに選出され 2019 年 3 月茨城県開催の第 43 回全国高等学校選抜大会女子ダブルスで優勝。同年 8 月熊本開催の第 70 回熊本インターハイでも優勝し、春夏連覇を果たした。迎えた 11 月全日本総合選手権では社会人・大学生も参加する日本のバドミントンのトップを決定する大会で見事ベスト 8 入りを果たし、2020 年日本 B 代表に選出された。